

株式会社 ニッピ機械

グローバルニッチトップを目指し、 革職人を笑顔に



企業の特徴・強み

当社は創業1947年より姫路、西播磨の地場産業である皮革を加工する機械を、顧客の要望に応じて、製造販売して参りました。天然皮革は、繊維層が軟らかい材料で、それぞれの部位によって硬さや伸びが異なり、全く同じものがなく、また厚みも不均一です。当社は、このような不均一な軟質材料から均一に厚みを整える高精度な漉き割り加工技術を長年培ってきました。昨今ではこの皮革加工技術の高度化を図り、軟質材料をミクロン精度にスライス加工する技術で材料開発を支援しています。



オンリーワン認定製品・技術について



75年間にわたり培ってきたONLYONEの皮革加工技術を高度化し、半導体、エネルギー、EV、燃料電池、人工衛星などの成長産業向けにゴムや発泡体、不織布などの軟質材料を対象とした、高速回転するバンド状の刃物による精密スライス加工装置を開発しました。この装置により、軟らかいゴム、発泡体、不織布といった難加工の軟質素材の厚みをミクロン単位の精度で連続加工することが可能となりました。当装置の開発は、顧客からの要望でした。当社の技術力を紹介したところ、興味を持たれ、引き合いをいただきました。当社のスーパーニッチな加工技術が、成長産業分野の開拓に繋がったのです。

当社では顧客の悩みに対して、技術部が主体となり課題解決を図り、その技術データを定量化し蓄積しています。そのため、顧客の多様なニーズに応えることが可能となっています。

今後もオンリーワン技術を活かし、顧客の課題に迅速に解決策を提供できるよう、取り組んでまいります。



最新トピックス・アピールポイント

表はゴム、裏が生地といった複合部材は、生産過程の中で、任意の形に切断すると端材が生じます。当社のスライス加工装置は、こうした端材を単一部材に切り分けることで、部材のリサイクルが可能となります。

カーボンニュートラルのニーズが高まる中、自動車の内装部材、靴やカーペットなどの複合部材を効率的にリサイクルすることが可能となるため、廃棄物の削減を検討される顧客からの問い合わせが増加しています。

COMPANY PROFILE

靴、カバン、財布、自動車内装材、家具、ランドセル生産用の皮革加工に関する機械を製造・販売しています。また、半導体、燃料電池等の高機能軟質素材用スライス加工装置の販売や、高機能材料の受託加工も行っています。

皮革産業への長年の貢献と感謝を忘れず、スライス加工技術の進化や新材料開発の支援を通じて、産業の発展を推進します。さらに、カーボンニュートラルの社会課題にも焦点を当て、環境負荷の軽減に向けた取り組みを強化し、持続可能なモノづくりを推し進めます。

DATA



所在地	加西市下宮木町767-1
従業員数	31名
資本金	1,800万円
設立	1970年5月
代表者	代表取締役社長 青田 崇